

きたはま

令和7年
6月号
No.72

発行：
北浜コミュニティセンター
TEL 66-0002 FAX 66-0016

北浜地区の人口 (R. 7, 4, 30)

世帯数	男	女	合計
380	433	451	884
(昨年同期比) △7	△16	△20	△36



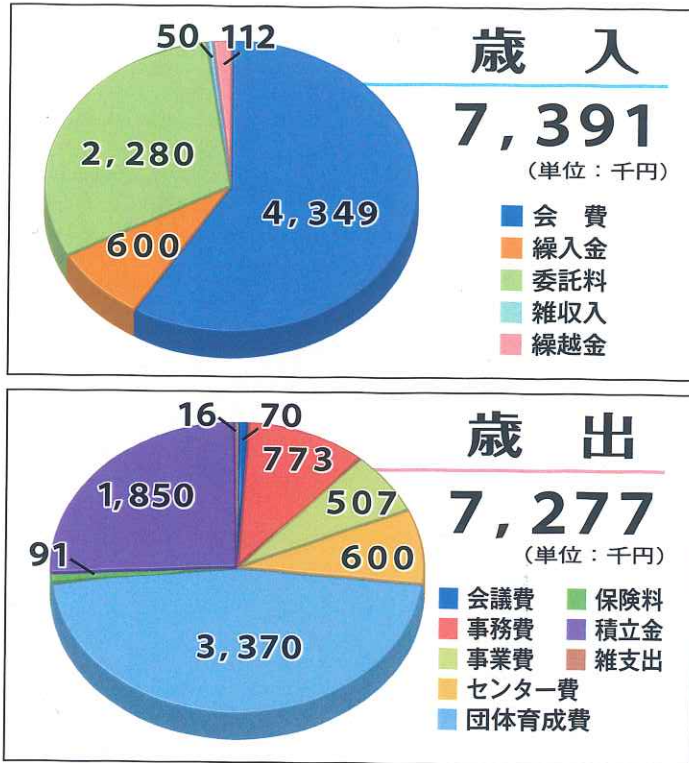
北浜小学校閉校式 思い出いっぱいありがとう 北浜小学校！

3月29日(土) 午前11時より出雲市教育委員会の主催で、在校児童、地元住民が出席して北浜小学校閉校式が開催されました。式典の終盤で佐野校長より杉谷教育長に校旗が返納され、北浜小学校151年の歴史の幕が降ろされました。式典最後の校歌斉唱では、参加者全員がそれぞれの思い出を噛みしめながら北浜小学校として、最後の校歌斉唱を行いました。その後、地元主催の閉校記念事業を行い、学校ボランティアの皆さんに感謝状の贈呈の後、全校児童が出雲市の『連合音楽会』で歌ったカントリーロードを熱唱しました。

令和六年度 北浜自治協会決算報告(暦年)

令和六年度の自治協会の主な事業は、通常の自治推進に関する会議等の他に、島根県出雲県土整備事務所長及び出雲市長への要望活動を実施しました。

令和六年度決算(暦年)について概要を報告します (単位: 千円)



(差引残金 一一四千円は令和七年度へ繰越)
令和七年三月二十六日(水)開催の北浜自治協会議事会・総代会にて承認されました。

北浜自治協会基本財産・まちづくり支援基金の状況について	
◎ 基本財産	8,460,701円
◎ まちづくり支援基金	18,207,238円
合計	26,667,939円

令和七年度自主企画事業

今年度の自主企画事業は三つの部が十三の事業を計画しました。

【総務安全部】

- ★ 広報の発行(年四回)
- ★ 人権同和教育講演会(七月二十六日)
- ★ 防災訓練(九月)
- ★ 防災セミナー(九月二十六日)

【文化環境部】

- ★ 寄せ植え教室(五月二十日)
- ★ エネルギーについて考えよう(九月)
- ★ 北浜地区文化祭(十一月一日)
- ★ 迎春フラワーアレンジメント教室(十二月二十七日)

【健康福祉部】

- ★ ふれあい遠足(六月十一日)
- ★ 夏休み親子野外活動(七月二十四日)
- ★ 親子ふれあい体験(十月十八日)
- ★ 地域探訪ウォーキング(十一月)
- ★ そば打ち体験(十二月十四日)



★北浜地区関係諸団体代表者等

団 体 名	会 長 等	副 会 長 等
自治協会	山 根 幸 徳	副：常松富広・樋野武年・川谷久光 顧問：渡部邦男・小林幹治
区長会	川 瀬 等 (相代)	錦織久和(小津)・小池 修(多井)・渡部 晃(十六島) 岡 勇二(釜浦)・川谷雅彦(塩津)・山 根 正(美保)
社会福祉協議会	三 原 元 治	副：常松富広・川瀬順子
コミュニティセンター運営委員会	樋野 武年	副：小村 修・渡部亨次
コミュニティセンター事業委員会	三 島 幸 一	副：三原元治
体育協会	三 原 真 吾	副：樋野陽一・佐藤嘉一 顧問：山 根 強
消防後援会	錦 織 幸 彦	副：山 根 強・吉川隆司 顧問：山 根 幸 徳
交通安全対策自治会	川 谷 久 光	副：樋野 剛
寿会連合会	川 谷 明 久 (塩津)	副：佐藤充人(美保) 川瀬泰弘(相代)・川瀬幸夫(小津)・渡部良一(十六島)・ 錦織幹夫(多井)・岡 光夫(釜浦)
土木委員協議会	川 瀬 勇 (相代)	副：川谷清水(塩津) 川谷豊正(小津)・岡佳津彦(多井)・渡部 晃(十六島)・ 和泉正善(釜浦)・佐藤康治(美保)
民生児童委員協議会	川 谷 吉 正 (塩津)	副：岡 光夫(釜浦)・小村 修(小津) 常松富広(相代)・樋野正治(多井)・渡部亨次(十六島)・ 佐藤康治(美保) 主任児童委員：渡部かめ子
人権尊重のまちづくり推進協議会	山 根 幸 徳	副：樋野武年
青少年健全育成協議会	常 松 富 弘	副：川 瀬 等
出雲市消防団北浜分団	落 合 崇	副：吉 川 忍 伝令班長：小 林 優 人
旅伏小学校教育後援会	川 瀬 英	
出雲市環境保全連合会北浜支部長	常 松 富 広	
十六島駐在所(警部補)	石 橋 孝 夫	
少年補導員	錦 織 朋 則	
地域安全推進委員	三 原 元 治	推進員：山 根 強・川 谷 久 光
交通指導員	小 村 誠	
健康づくり推進員		小 村 和 枝・渡部かめ子・土 江 京 子
花と緑のまちづくりサークル	渡 部 富 裕 美	

自治協会会長退任のご挨拶

小林 幹治

渡部邦男前会長の後を受けて令和4年4月より3年間、自治協会会長を務めさせていただきました。就任当初は、新型コロナウイルス感染症の流行で、北浜自治協会の活動も十分にできませんでした。令和5年5月8日から感染症第5類に変更されたことにより、徐々に体育祭などの活動を再開することができました。これも地区の皆様のご支援ご協力によるものと厚く御礼を申し上げます。3年間の在任期間中は、国富、西田、鰐淵、北浜の4小学校統合や北浜小学校閉校事業など小学校の多くの事業に関わらせていただきました。

令和7年度の旅伏小学校開校を迎えることができたことも、地域や保護者の皆様のご協力、ご支援によるものと感謝しています。

今後は、北浜住民の一人として地域活動等に協力していきたいと思っています。

最後になりましたが、地域の発展と地区の皆様のご多幸をご祈念申しあげ退任の挨拶といたします。

就任のご挨拶

新自治協会会長 山 根 幸 徳

海が穏やかな日は美保町の海で魚を釣り、天気によければ鹿園寺町で農作業に汗を流す。

今は、自治協会の仕事にもだいぶ慣れて、四月からはこの大役をお受けすることになりました。

地域住民で助け合い、レクリエーションや文化活動、また福祉向上に向けた取り組みを通して、安心安全に毎日過ごせるように努めてまいります。

皆様のご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

コミュニティセンター職員体制

☆職員異動のお知らせ

平成29年9月1日より勤務されました錦織美佳さんが、4月1日付で平田コミュニティセンターに異動され、後任は5月1日より渡部理香さんが勤務されますのでよろしくお願い致します。

○令和7年5月1日からの職員体制は、次のとおりです。

役職	氏名	付記事項
センター長	三島 幸一	留任
チーフマネジャー	錦織 玲子	留任
マネジャー	安食 恵子	留任
マネジャー	渡部 理香	新任

〔異動のご挨拶〕

マネジャー 錦織 美佳

この度、4月1日付で平田コミュニティセンターへ異動になりました。在籍中は、皆様方に色々とお世話になりましたことを厚くお礼申し上げます。8年間で多くの事業に携わることができ、たくさんさんの思い出が生まれました。平田コミュニティセンターでも引き続き頑張りたいと思います。最後になりましたが、北浜地区の皆様のご多幸とご健康をお祈りし異動のあいさつといたします。

〔新任のご挨拶〕

マネジャー 渡部 理香

5月1日より、北浜コミュニティセンターに勤めることになりました。地区の皆様のお役に立てるように精一杯努めてまいります。皆様と良い関係を築いていくことを楽しみにしています。よろしく願います。

表彰おめでとうございます！

○令和7年3月22日（土）に行われた出雲市制20周年記念式典において、釜浦町 岡光夫様と相代町 川瀬勇様が自治功労表彰（行政委員等部門）を受賞されました。

岡光夫様は、民生委員・児童委員として地域の福祉向上等につとめられ、また、川瀬勇様は土木委員として地域の土木行政につとめてこられました。



○令和7年5月14日（水）開催された出雲市交通安全協会の通常総会で、十六島駐在所 石橋警部補に交通警察優良職員感謝状が贈られました。



令和7年度 島根県不法投棄対策事業

市道十六島線が、令和7年度島根県不法投棄対策事業の重点監視地域に指定されました。この事業の主な目的は、次の3項目です。

- ①県民総参加による不法投棄が発生しない地域環境づくり
- ②不法投棄の抑制及び発生対応のための監視体制に強化
- ③廃棄物の適正処理の普及と啓発

実施期間は令和7年4月から令和8年3月までです。

主な事業計画は、地元の2名の方に不法投棄監視モニターを委嘱し、そのモニターとしてまね産業資源循環協会及び島根県並びに出雲市による年2回の重点地域の合同パトロールを実施します。そのパトロールで不法投棄が確認された場合は撤去作業が行われます。

モニターには、十六島町の渡部勝彦さん、三原元治さんの2名の方に委嘱されました。

早速、6月5日委嘱状を受け取り、市道十六島線の合同パトロールが行われました。大量の不法投棄がある場所は見当たりませんでしたが、走行中の車から投げ捨てたようなレジ袋や空き缶が多数ありました。

北浜地区全員で、不法投棄をしない！させない！誰もが住みよい北浜にしていきたいと思います。



〈 不法投棄防止看板あります 〉

出雲市では、不法投棄をさせない環境づくりのために、不法投棄防止看板を提供しています。詳しくは、環境政策課（21 - 6987）または 平田行政センターまでお問い合わせください。

- ①犬の糞が多い場所用
- ②ごみのポイ捨て、不法投棄が多いところ用
- ③官地用です。



自主企画事業

イベント・活動紹介

寄せ植え教室

文化環境部の事業として、5月20日（火）北浜コミュニティセンター会議室（旧JA北浜店会議室）で、多井地区在住のmamaniwa 樋野加奈さんを講師に寄せ植え教室を開催しました。今回は初夏から秋まで楽しめる寄せ植えをテーマに、講師の樋野さんに教わりながら参加者それぞれが寄せ植え作りをしました。

出来上がった作品は、自宅に持ち帰り大切に
お世話をされます。
参加者は10人でした。



ふれあい遠足

健康福祉部、北浜地区社会福祉協議会、北浜地区寿会連合会、花と緑のまちづくりサークルの共催事業として、6月11日（水）、満65歳以上の方を対象とした「ふれあい遠足」を開催しました。行き先は、雲南市木次町にある木次乳業の工場見学と石照庭園に行ってきました。木次乳業ではパスチャライズ牛乳についての説明など受けた後に工場内の見学をしました。石照庭園の回遊式庭園では、今が見ごろの400種の花しょうぶや一万株のシャクナゲが満開を迎えていました。

参加者は27人でした。



平田ウイングバスツアー

6月10日（火）、平田ウイングバスツアーが令和元年から7年連続で開催され、平田高校1年3組の35名の生徒さんと2名の教職員が北浜コミュニティセンターに来訪されました。

昨日梅雨入りをして、今日は雨の予報でしたが心配していた雨も上がりました。

はじめに、北浜コミュニティセンターで北浜地区の概要の説明、続いて事前にいただいていた質問事項等の回答を行いました。その後、バス2台に分かれ風車公園と義勇の碑を回りました。風車公園では、新出雲ウインドファームの名原事業所長から風力発電に関する説明を受けました。そのうち、義勇の碑へ向かい義勇青年顕彰会の佐藤康治事務局長から義勇の碑に関する説明を受けました。また、義勇の碑が刻まれた岩は、「唯浦の直立層」といわれ、約1500万年前頃の地殻変動によって地層が直立した状況が観察できる貴重な場所、地質学的に有名な場所であると説明がありました。



熱中症患者の半数以上は高齢者（65歳以上）です

高齢者が熱中症になりやすい理由

1. 体内の水分が不足しがちです
若者よりも体内の水分量が少なく、脱水状態になりやすいです
2. 暑さに対する感覚機能が低下しています
加齢により、暑さやのどの渇きを感じにくくなります
3. 暑さに対する体の調節機能が低下します
体に熱がたまりやすくなり、循環器系への負担が大きくなります

熱中症予防のポイント

- のどが渇かなくても、こまめに水分・塩分を補給しましょう
1日あたり1.2L(2杯)を目安に
● 1時間ごとにコップ1杯
● 入浴前後や起床後もまず水分・塩分補給を
※水分や塩分の摂取量はかかりつけ医の指示に従います。
- 部屋の温度や暑さ指数を確認しましょう
- エアコンや扇風機を活用し、涼しい環境で過ごしましょう
- 屋外への外出はなるべく短時間にし、暑い時間を避けましょう

熱中症に関する情報

■環境省 熱中症予防情報サイト
<https://www.wbgt.env.go.jp/>

■島根県 ホームページ
https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/kenko/chouju_info/nettuyuso.html

島根県健康福祉部 健康推進課 島根県松江市殿町1番地 電話0852-22-6131

※このリーフレットは、読者作成のリーフレット「高齢者のための熱中症対策」を参考に作成しています。

令和7年3月発行

熱中症は、予防が大切です

熱中症予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です
特に、高齢者の方は注意が必要です

■島根県の熱中症による救急搬送人員は、令和5年度より令和6年度（5月～9月）で684人、61人増加
年齢区別でみると、高齢者の割合は61.3%
発生場所別でみると、「住居」が257人と最も多い

出典：経緯省消防庁 経緯省資料
「令和6年（5月～9月）の熱中症による救急搬送状況」

「自分は暑さに強いから大丈夫」「部屋の中なら大丈夫」
…と思いませんか？

- のどが渇いていなくても、体の水分は不足しています
- 部屋の中や、夜寝ている間でも熱中症になることがあります
- 農作業など外仕事の際には特に注意が必要です

熱中症の予防法ができていますか チェックしましょう	こまめに水分・塩分補給をしている	エアコン・扇風機を上手に利用している	シャワーやタオルで体を冷やす	部屋の温度を測っている
暑い時は無理をしない	涼しい服装をしている 外出時は日傘、帽子	部屋の風通しを良くしている	緊急時・困った時の連絡先を確認している	涼しい場所・施設を利用する
熱中症の予防法ができていますか チェックしましょう	こまめに水分・塩分補給をしている	エアコン・扇風機を上手に利用している	シャワーやタオルで体を冷やす	部屋の温度を測っている
暑い時は無理をしない	涼しい服装をしている 外出時は日傘、帽子	部屋の風通しを良くしている	緊急時・困った時の連絡先を確認している	涼しい場所・施設を利用する

「熱中症かな」と思ったら

- 1 涼しい場所へ避難させる
- 2 衣服を脱がせ、身体を冷やす
- 3 水分・塩分を補給する

自力で水が飲めない、意識がない場合すぐに119番へ

北浜地区交通安全対策自治会

北浜地区交通安全対策自治会の理事会及び総会を四月二十四日（木）に小津漁村センターで開催しました。

令和六年度の事業報告及び決算並びに令和七年度の事業計画案及び予算案が、いずれも承認されました。また、春の交通安全運動（四月六日から十日五日まで）についても、街頭活動及び啓発活動の周知徹底と協力依頼を図りました。

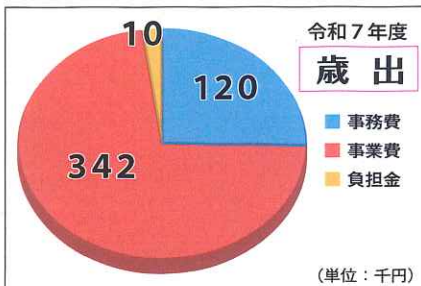


【令和六年度 事業報告・決算】

- ◆ 令和六年度は、次のような事業を実施しました。
- ◆ 春（四月）・秋（九月）の交通安全運動（横断幕・のぼり旗の設置、街頭活動、広報車巡回）
- ◆ 夏（七月）の交通事故防止運動（東部及び西部の各一か所に横断幕・のぼり旗の設置）
- ◆ 交通安全デント村（九月）
- ◆ 高齢運転者の交通安全講習会（十一月）

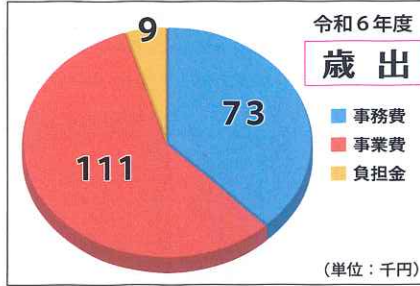
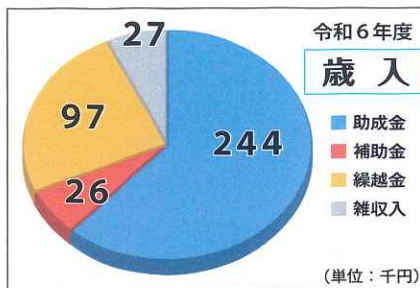
【令和七年度 事業計画・予算】

- ◆ 令和七年度事業計画、予算は次のとおりです。
- ◆ 春・秋の全国交通安全運動期間（広報巡回、のぼり旗・横断幕の設置、街頭活動）
- ◆ 交通安全施策の推進（交通規制・交通安全施設要望、交通安全用具の配置、しまね安全ドライブコンテストへの参加、文化祭で啓発活動実施）
- ◆ 広報活動
- ◆ 令和七年度交通安全街頭活動日 毎月一日（一月は十五日）です。ただし、街頭活動日が土・日・祝日の場合は翌日か翌々日の平日となります。それと春秋の交通安全期間中の平日です。



歳入 四七二 (単位：千円)

歳出 四七二 (単位：千円)



歳入 三九六 (単位：千円)

歳出 一九四 (単位：千円)

差引残高 202千円 (次年度へ繰越)

遺族会平田支部北浜分会の解散

遺族会北浜分会は、会員の高齢化や減少により遺族会の活動の継続が困難となってきたことにより、令和7年3月を以って解散しました。

北浜分会結成当初から今まで長い間ご支援を頂き誠にありがとうございました。

あとがき

令和7年度も2か月余りが過ぎました。

北浜小学校が閉校し、児童たちの登校する姿がなくなりましたが、スクールバス停に集まり元気に旅伏小学校にバス通学をしています。旅伏小学校ではたくさんの同級生たちと楽しく勉強をしていることでしょう。世の中は、依然として米騒動が続いています。随意契約の備蓄米の販売に長蛇の列の様子が連日テレビ報道されています。はたして備蓄米は平田にも届くのでしょうか。

6月9日に梅雨入りをしましたが、気象庁によると梅雨入り早々の大雨となる心配ができて、西日本を中心に雨が強まり、局地的に雷を伴って激しい雨の降るおそれがあるとのこと。毎年になりましたが、7月に入ると線状降水帯の発生により集中豪雨が降り、北浜地区は地すべり危険箇所が多数あるので心配です。

梅雨が明けると猛暑の夏がやってきます。炎天下で作業されるときはもちろんですが、最近では屋内でも熱中症になることがあるので、こまめに水分補給するなど暑さ対策が必要でしょう。

毎年、猛暑で熱中症による救急搬送が増えてきていますので、屋外作業の際は十分な水分補給と長時間の作業をしないように注意してください。